



昭和25年の開設から長い歴史とともに地域に親しまれ、市民の台所として愛されてきた第一牧志公設市場が老朽化による建て替えのため閉場しました。(6月16日)

令和元年6月定例会は、6月7日から7月1日までの25日間の会期で開催され、令和元年度那覇市一般会計補正予算（第2号）1億6025万円、（第3号）5109万7千円など25件の議案が可決、同意されました。

6月 定例会

て」及び「那覇市公平委員会の委員の選任について」が議題となり、採決の結果、全会一致でそれぞれ同意されました。

次に、条例議案等17件、予算案等5件の議案に対する質疑はなく、所管の常任委員会へ付託されました。19件の報告に対する質疑はありませんでした。

◆6月21日 一般質問2日目の終了後、追加議案として「令和元年度那覇市一般会計補正予算（第3号）」が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

◆6月18日 次に、市長から23件の議案が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

53 E 大型輸送ヘリコプターの部品落下に関する意見書・抗議決議」案が提出され、採決の結果、全会一致で可決されました。

市長の挨拶の後、桑江豊議会運営委員会委員長から「米海兵隊普天間基地所属のCH—

◆6月7日（開会） 提案理由聴取

会議のあらまし

令和元年度那覇市一般会計補正予算を可決

◆6月7日（開会）

◆7月1日（最終日）
意見書・抗議決議可決

した。
この改正により、委

いて」等、建設常任委員会関係8件、「那覇

議会報告会での市民意見について

5月22日（水）、5月23日（木）に開催しました議会報告会でいただいた市民の皆様からの意見につきましては、那覇市議会ホームページ内の議会改革ウェブページへ掲載しておりますので、是非ご覧ください。

那覇市議会 議会報告会ウェブサイトアドレス
<https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/gikaikaikaku/houkoku/index.html>



『議会改革』をクリックして議会報告会のページを監視ください



こちらを読み取ると議会報告会ウェブページが

から付託議案の委員会審査報告書が提出され、各委員会において全会一致で可決、同意された議案の報告がありました。

採決の結果、「那覇市ともかぜ振興会館条例制定について」、「財産の取得について（救助工作車）」等、総務常任委員会関係6件、「那覇市廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例制定に

、令和元年度那覇市一般会計補正予算（第2号）等5件が、可決及び同意されました。

次に、4常任委員会委員長より委員会において審査中の事件につき、閉会中継続審査の申し出があり、採決の結果、閉会中の継続審査に付することに決定しました。また、今定例会中に新たに受理した1件の陳情については、所管の常任委員会に付託されました。

条例制定案可決 一般会計補正予算可決

て」の厚生経済常任委員会関係1件及び予算

桑江豊議会運営委員会委員長から「ロシア爆撃機TU-95の沖縄県南大東島周辺領空飛来に関する意見書・抗議決議」案及び「米軍人・軍属等による事件・事故の根絶及び再発防
霸市議会委員会条例に従事し、建設常任委員会の名称を都市建設環境常任委員会へ変更することとなりました（令和元年8月19日施行）

市災害弔慰金の支給等
に関する条例の一部を
改正する条例制定につ
いて」等、教育福祉當
任委員会関係2件、「那
覇市附属機関の設置に
関する条例の一部を改
正する条例制定につい

教育行政 **不登校**
問①市内小中学校の不登校（30日を超えて学校に行かないこと。）の実態を問う。

73人、中学校381人、合計554人。不登校率は、小学校0・87%、中学校4・22%年々増加傾向にある。**問**②保護者からどのような相談があるか。
答子どもの発達に係る不適応相談や不安・情緒的混乱からくる不適応相談が多くなっている。
問③教育相談課では全小中学校53校に教育相談支援員を1名ずつ配置し、不登校等に

第4次那霸市男女共同参画計画

④ なは市登校支援リーフレット

早期対応の流れ

○欠席 1日目
学級担任が状況確認の電話を入れる。
○家庭から連絡のある時→確実に担当へ報告
○家庭から連絡の無い時→担任は起床時刻や電話
☆前年度で登校されれば、家庭へ連絡を入れたうえで、
1日目から教育相談支援員や生徒サポートー等と連携し
家庭訪問を実施する。

○欠席 2~3日目
学級担任は家庭訪問を行う。
※家庭からの連絡の有無に関わらず家庭訪問を行う。
※理由がよく分からず休んでいる場合は、教育相談
支援員や生徒サポートー等の連携も検討する。

○欠席4日目~
生徒指導主事を中心にチームを組んでア
セスメントを行い、組織的対応を行う。

☆次のステップ
関係機関との連携を図る。

○教育相談課 ○学校教育課 ○学務課
○子育て支援室(要保護児童対策地域協議会)
○保護管理課(児童自立支援課)
○中央児童相談所 ○民生委員・児童委員
○警察署 ○その他

人、合計554人。不登校率は、小学校0・87%、中学校4・22%年々増加傾向にある。
問②保護者からどのような相談があるか。

答 本人と保護者、学校長等で教育相談を行い、不登校の原因究明に努め、指定校を変更することが不登校の解消につながると判断した場合、指定校の変更が行われる。対応を問う。

（碑）の建立数と本市の取り組みについて問う
答 那覇市内の壕（自然・人工壕）の数55カ所
慰靈の塔（碑）18基。本市が建立した恒久平和のモニュメントなぐや
けにおいて那覇市戦没者追悼式を実施。

6月13日及び14日の2日間、6月定例会における代表質問が行われました。今回は、8会派から14人の議員が会派を代表して質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載しています。詳細は、那覇市議会ホームページより、インターネット中継（録画中継）、又は、8月末掲載予定の会議録をご覧ください。

Q&A 代表質問



各会派の代表が
市政をたたず

題は、違法駐車対策車の減速ルールが必要電線類地中化、歩道拡幅の検討。街路樹の整備など。

答 北谷浄水場からの給水区域、給水人口、世帯及びその安全対策について問う。

駄吉糸金引本後の折柳と公田駄吉提

児童生徒の健全育成

問①未成年の大麻所持逮捕等に関する、本支

問①小中学校の通学路の安全確保について問

問③保育園、こども園の園外活動の安全対策を問う。

■ 永山 盛太郎 (ライ)
に関する危険性の周知と防止策について、道徳教育や保健体育、特別活動の授業の中で指導を行っている。また専門的な知識を持つた医師、薬剤師、警察等の関係機関の人材を活用し、薬物乱用防止教室を実施している。

学童等の通学路の安全確保について問う。
答各保育所などにおいては、その周辺の安全確保を随時点検するとともに、登降園時に地域の実情に応じて職員や指導員を配置するなどの安全対策も講じてある。

る事態を深刻に受け止め、学校をはじめ関係機関、家庭、地域社会との連携を密にし、薬物乱用防止教育の徹底に努めて行きたい。②児童生徒に対する薬物の危険性の教育について問う。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 ポスター2019

那覇市議会の本会議・委員会を傍聴しませんか。

- 詳しくは議会事務局庶務課までお問い合わせください
- ※ 親子傍聴席があります。（本会議場のみ）
- ※ 手話通訳もご利用になります。（事前申込みが必要）

FAX **TEL**
(098) 862-8296

問①空き家対策について

答 平成28年度の実態調査は、平成27年2月の総務省・国土交通省の指針に基づき調査しており、地積、面積の項目は含まれていない。

答 平成29年度及び30年度に寄せられた空家等に関する苦情・相談件数は172件で、そのうち88件は情報提供・助言の後改善され、残り84件から特定空家等

問③密集住宅市街地の整備方針について、どのように考えて いるか



■自民党
栗國彰

会で、上下水道事業管理者が時効取得に対する見解について、どういう答弁をしたか。



土地の所有権確認について

所有の意思がないことを明示していると考えられることから、行政がその土地を自己の名義にすることは想定できません。従いまして行政の名義にすることと時効取得の成立とは相いれないものであると考えております。」

④昭和8年に浄水場を建設したときに買収した土地は、現在約3倍に増加しているが増えた土地はどのようにして手に入れたのか

年以前に那覇市の所
地だつたと言える証
を示せるか。

いや調査など真摯に対応することが肝要だと考える。



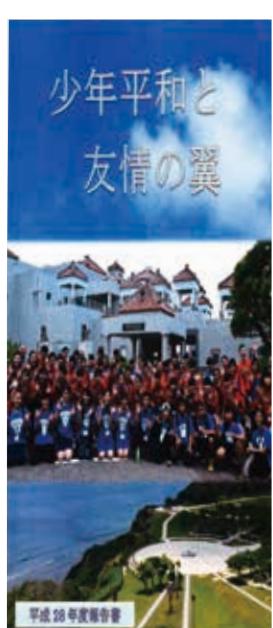
泊浄水場（昭和 50 年代）

諸悪の根源米軍基地 ノー！ 県民の生命安全

問② 岩屋防衛大臣は、県民投票の圧倒的支持で埋め立て反対の結果に

、
答　正規職員数は
1630人、非正規職員
数は

9月定例会は、9月2日（月）に開会予定です。



「少年平和と友情の翼」

なは市議会だよりに関するお問い合わせ

議会事務局
調査法制課

FAX (098) 8621-8296 TEL 8621-8194

首里の伝統工芸振興施設について

【問】当蔵市街地住宅の跡地利用について、伝統工芸振興施設が検討されているが、施設整備において、産地組合が重い負担を背負わないよう仕組みを検討すべきと考えるがいかがか。



(なは立志会) 上里 直司

【答】当該住宅跡地については、琉球びんが土地を取得し、両組合へ貸与することを計画している。

【問】標識の設置について

【答】施設整備は、組合が担うことを想定しているが、本市としては、補助メニューや資金調達など相談支援等について検討していきたい。

【問】NAHAマラソンの収支を問う。

【答】昨年12月の第34回NAHAマラソンは、収入合計約2億3693万円、支出合計約2億4508万円である。収入から支出を差し引いた平成30年

【問】防災行政について

【答】①災害時避難要支援者の個別避難計画策定にあたって何人の要支援者から意見等を聴取しているか。

【問】給食調理場の人手不足について

【答】要支援者宅の安全対策に関する情報収集は行っていない。

【問】医療費抑制について

【答】「健康なは21（第2次）」を推進してお

【問】児童館、図書館設置について

【答】設置箇所は本庁舎と3支所、総合福祉センター。昨年は71個の協力があった。この事業は、NPO法人日本

【問】ひきこもり対策

【答】うつなど精神疾患を積極的に捉えながら慎重に判断したい。

【問】真和志南地区活性化人材育成支援施設（仮称）について

【答】①進捗状況を伺う。

【問】現在、予定どおり進んでいる。令和元年10月末に工事完了、令和2年4月に施設をオープンする予定。

【問】スクールゾーンの安全対策について

【答】①路側帯のカラーペイント装化の状況を伺う。

【問】教育行政について

【答】①長期間の欠席を虐待のリスク要因の一

【問】医療費抑制について

【答】①県の成人肥満者の割合は、全国平均を上回る傾向にある。健康づくりへの取り組みを見直さなくてはいけないのでない。

【問】児童館、図書館設置について

【答】設置箇所は本庁舎と3支所、総合福祉センター。昨年は71個の協力があった。この事業は、NPO法人日本

【問】児童館、図書館設置について

【答】設置箇所は本庁舎と3支所、総合福祉センター。昨年は71個の協力があった。この事業は、NPO法人日本

【問】地域小の通学路で、急傾斜地崩壊危険地域の市道防災対策を

【答】①市道真地7号の石垣が老朽化しており、危険である。崩壊対策をすべきである。また無償譲渡を受けて、

【問】ひきこもり対策

【答】うつなど精神疾患を積極的に捉えながら慎重に判断したい。

【問】首里の伝統工芸振興施設について

【答】当該住宅跡地については、新都心地区における市道と市道が交わる交差点での道路標識の設置についての取り組みを伺う。

【問】防災、観光面からの標識設置について

【答】標識の設置については、新都心地域の通り会やまちづくり協議会など、地域の皆さんの意見を聞きながら、関係機関と連携し検討していく

【問】NAHAマラソンの収支を問う。

【答】これまで節目の記念大会で、連続完走者等に記念品贈呈ながら、関係機関と連携し検討していく

【問】多和田栄子の回答

【答】①N A H A マ ラ ソンの収支を問う。

【問】防災行政について

【答】家賃の高い関東などで五千円から一万元程度の補助が行われている。それ以外にどんなことができるか、協会内で検討したい。

【問】ひきこもり対策

【答】①記念すべき35回大会である。50人の連続完走者に功劳者表彰、あるいは招待選手として検討されたい。

【問】ひきこもり対策

【答】②参加料が増額になつた理由を伺う。

【問】高度職業訓練促進給付金について

【答】卒業後初年度のみで、後フォロー体制を強化すべきだが見解を伺う。

【問】本市備蓄について

【答】現在粉ミルクの備蓄はないが、今年度やす為にも、資格取得後のフォロー体制を強化すべきだが見解を伺う。

【問】本市備蓄について

【答】①粉ミルク備蓄の現状について伺う。

6月定例会で可決・ 同意された主な議案

- ▽那覇市議会基本条例及び那覇市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市行政財産使用料条例の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市手数料条例の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市自転車等駐車場の設置等に関する条例制定について
- ▽那覇市における建築物の駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市消防手数料の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市水道給水条例の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市下水道条例の一部を改正する条例制定について
- ▽財産の取得について（救助工作車）

※すべての議決結果について
那覇市議会ホームページで確認できます。

5月臨時会のあらまし

5月27日、令和になつて初めての本会議が開催されました。

はじめに、去る3月24日付け、副市長に再任された知念覚氏及び、4月1日付け、上下水道事業管理者に就任した上地英之氏のあいさつがありました。

その後、今回提案された5件の議案について、所管部長から提案理由の説明が行われました。

次に、令和元年度那覇市一般会計補正予算（第1号）は、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業、那覇市プレミアム商品券事業の増によるもので、全会一致で可決されました。また、2件の専決処分の承認については、全会一致で承認されました。

総務常任委員会

那覇市ともかぜ振興会館条例制定について、当局から、旧日本軍による飛行場建設に伴う用地接収により、地域の発展や伝統文化の進展が疎外された旧大嶺地域の住民の慰謝につながる事業として、地域の振興及び活性化に寄与するため同会館を設置する、と説明がありました。

委員から、指定管理者について質疑があり、当局から、施設全体を対象としているが、市民の健康増進を目的とした事業には、必要なスペースを本市が使用できる、と答弁がありました。

建設常任委員会

燃やすごみ、燃やさないごみなどの手数料改定について、当局から、消費税及び地方消費税の税率引き上げと適正な受益者負担の観点から、指定ごみ袋10枚一組につき、大が300円から330円に、取つ手つき中が220円から240円に、平型の中が200円から220円に改定、小と特小は据え置く、と説明がありました。

委員から、負担大の印象、ごみ処理にかかる財政的な割合は、と質疑があり、当局から、ごみ処理費用全体の10・5%に当たる、と答弁がありました。

教育福祉常任委員会

那覇市災害弔慰金の支給等に関する条例の改正について、当局から、災害援護資金の貸し付けには、保証人が必要で、利率は年3%であつたが、改正後は保証人を任意とし、保証人あるいは無利子、保証人なしは1%となる、と説明がありました。

委員から、災害救助法が適用された事例について質疑があり、当局から、平成30年の北海道胆振東部地震、西日本を中心に広範囲に及び被害があつた平成30年7月豪雨がある、と答弁がありました。

厚生経済常任委員会

那覇市附属機関の設置に関する条例の改正について、当局から、那覇市水産業振興整備対策協議会について、本市の水産業全般に係る施策について審議する協議会として位置づけるため、委員会の名称から「整備対策」の文言を除き、那覇市水産業振興協議会に名称を変更するものである、と説明がありました。

委員から、名称変更については、水産関係者には伝えたか、と質疑があり、当局から、漁業関係団体には事前に説明を行っている、と答弁がありました。

予算決算常任委員会

令和元年度那覇市一般会計補正予算（第2号）等、5件の議案について、各分科会で、詳細な審査を行いました。

その後、6月27日に開催した本委員会（全体会）において、各分科会委員長の審査報告を聴取し、採決を行つた結果、それぞれ全会一致により、原案のとおり可決されました。

総務分科会

災害備蓄品整備事業について、当局から、沖縄観防災力強化支援事業費補助金を活用し、食料や飲料水、発電機などの災害備蓄品を整備し、指定避難所及び那覇空港へ配備するため、1億284万円を増額補正する、と説明がありました。

委員から、観光客の避難者数の算出方法について質疑があり、当局から、同補助金を活用して整備する災害備蓄品の必要数量の基礎数値となる支援観光客数は、那覇空港内の在館者数、市内ホテルの観光宿泊者数、首里城、波の上うみそら公園など観光地における入館者数、イベントなどにおける参加者数を基に滞在時間などを考慮し、1日当たりおおよそ1万5600人として算出している、と答弁がありました。

教育福祉分科会

保育教諭確保のための幼稚園教諭免許状取得支援事業について、委員から、認定こども園で幼稚園教諭免許がない、という方には免許を取得させるための補助か、と質疑があり、当局から、認定こども園において、幼稚園教諭と保育教諭の免許を取得することが望ましいとされており、特例期間のうちに両方を取得することをすすめている。幼稚園教諭免許は10年に1度更新する制度があるため、その更新に係る補助とともに、幼稚園教諭免許の取得に係る補助新たに、幼稚園教諭免許の取得に係る補助である、と答弁がありました。

別の委員から、何人分か、と質疑があり、当局から、公立と公私連携をあわせて更新が80人程度、新規が10人程度を予定している、と答弁がありました。

建設分科会

上下水道局のお客様センターについて、委員から、現在の業務状況について質疑があり、当局から、業務内容は、検針業務、開閉栓業務、収納整理業務、滞納整理業務などで、従来午後5時15分までだった業務時間が6時までに拡大され、また土曜日も開庁している、と答弁がありました。

同委員から、受託業者もクレームなどに對応に苦慮することがあると思われるため、対応のあり方を今後も研究していくよう要望があり、当局から、非常に困難なケースで、例えば生活が困窮している方に対する、職員が市の福祉関係部署と連携して対応するなど、今後も、市民の立場になつて業務を遂行していきたい、と答弁がありました。

厚生経済分科会

第一牧志公設市場再整備事業について、市場に隣接して小動物やフクロウ等を多数飼育する店舗に対しても、市場解体工事に伴う騒音、振動による影響調査を実施する必要が生じたため、398万円を増額補正し、また、工事期間中における歩行者の安全確保、粉じん対策、商環境の維持を図るため、仮設ステージ設置費用として、3442万円増額補正する、と説明がありました。

委員から、粉じんなどを防ぐのは大変だと思うが、仮設ステージ以外も検討したのか、と質疑がありました。

当局から、粉じんを防ぐと同時に、防火上、商環境の安全を図るため、消防局と何度も調整を行い決定した、と答弁がありました。

第12回議会報告会

去る5月22日・23日に、第12回那覇市議会報告会および市民との意見交換会を開催しました。

今回は、前回までの4会場から1会場増やし、5会場での開催となりました。

第1部では、令和元年度当初予算の内容や、4

常任委員会で話し合われた審査内容の報告、第2部では、参加された市民のみなさまと意見交換を行いました。

参加された市民のみなさまから、意見交換の場やアンケートにおいて、報告内容に関する質問のほか、市政や議会運営に関する多くのご意見、ご要望などをいただきました。議会ホームページへの掲載については、1面左下をご覧ください。



沖縄大学 本館1階（5月23日）



鏡水ふれあい会館（5月22日）



くもじ・にじいろ館（5月22日）



曙小学校 地域連携室（5月23日）



首里支所 会議室（5月23日）

議会改革推進会議において、平成30年10月より、「那覇市議会基本条例」の検証を行つてきました。条例制定後はじめの検証となり、全議員へ検証シートによるアンケートを実施し、その結果をもとに各条文について検証を行つてきました。この度、検証内容がまとまり、6月27日に全員協議会を開催し、金城眞徳推進会議座長より、検証結果及び課題についての報告が行われました。

検証結果報告書は、議会ホームページへ掲載しています。



那覇市議会基本条例検証結果報告

【重点要望事項】

市営住宅の空き駐車場について

- ・市営住宅における空き駐車場の活用を要望します。



兵庫県神戸市（神戸市会）

◇◇無所属の会
平成31年1月30日～2月1日



東京都日野市（日野市発達・教育支援センター（エール））

◇日本共産党
平成31年3月24日～29日



タイ（イオン MVエカマイゲートウェイ店）

◇ライ
平成31年1月21日～25日



長崎県長崎市（長崎市議会）

◇なはの翼f協働
平成30年7月30日～8月2日



東京都江戸川区（江戸川区役所）

◇なは立委會
平成31年1月21日～24日



茨城県つくば市（国立研究開発法人防災科学技術研究所）

◇自民党
平成31年1月21日～25日



ハワイ州ホノルル市（ホノルル市議会）

第12回議会報告会における市民からの要望を市長へ手交

6月定例会期間中に開催された4常任委員会において、市民のみなさまからのご意見、ご要望のまとめ、去る7月1日に、翁長俊英議長から城間幹子市長に要望書を手交しました。

平成30年度会派視察

平成30年度の行政視察は、各会派で行いました。視察報告書は、議会ホームページに掲載しています。

平成31年1月21日～25日

教育福祉常任委員会 現場視察

教育福祉常任委員会は、去る5月21日、施設の構造や栄養管理システム等に関するの所管事務調査として、首里学校給食センターを視察しました。

建設常任委員会は、去る5月10日、石嶺4丁目（北嶺学園付近丁字路）の道路反射鏡設置等に関するの所管事務調査として、現場視察を実施しました。



建設常任委員会は、去る5月10日、石嶺4丁目（北嶺学園付近丁字路）の道路反射鏡設置等に関するの所管事務調査として、現場視察を実施しました。

第一牧志公設市場（仮設市場）を見学



再生紙及び大豆インクを使用しています。

お詫びと訂正のお知らせ

前号（第225号）12面の名譽市民顕彰贈呈式の記事において、人間国宝玉那覇有公氏の氏名を誤って表記してしまいました。

ご本人及び関係者のみなさまには、大変ご迷惑をおかけしました。ここに深くお詫び申し上げ、訂正いたします。

【誤】玉那覇友公氏

↓ 【正】玉那覇有公氏